

絆を深め、様々な課題を解決して、誰もが生き活きと暮らす芳田の里

芳田自治協議会だより

2026年9月
NO. 55

編集・発行：芳田自治協議会 芳田の里ふれあい館内
☎ 27-0066 e-mail:houtajichikyou@outlook.jp

芳田小学校と重春小学校の統合は新設統合

芳田小学校と重春小学校の統合方法について、新設統合と吸収統合(校区再編)のどちらにするべきか、重春地区・野村地区・芳田地区小学校統合準備委員会は検討を重ねてきました。そして、7月1日(水)の第4回委員会で芳田小学校と重春小学校の統合方法は新設統合との結論を出しました。

吸収統合の場合、重春小学校の校史は継続され、芳田小学校は閉校して重春小学校に吸収されます。それに対して新設統合の場合、芳田小学校だけでなく、重春小学校も閉校し、新たな学校としてスタートします。吸収統合とちがって新設統合では校名、校歌、校章等を決めていく必要があり、手続き、費用等の負担がより大きくなります。

学校統合の方法を考えるに当たって、統合準備委員会が最も重視した視点は「子ども」です。そして、それに付随して「対等感」「未来」「新しさ」「一体感」という視点も大事にしました。「歴史」「愛着」「費用」等の視点から吸収統合がいいという意見も出ました。「重春小学校」という名前に愛着があって名前を残したいという方の気持ちも理解できます。また、費用負担等も考える必要があります。しかし、話し合いを重ねる中で、子どもたちにとってどちらが望ましいのかを最優先して考えるべきだという意見が多数を占めるようになり、新設統合という結論になりました。

7月29日(水)に定例の教育委員会が開催されました。その場で、教育委員会は統合準備委員会が出した結論を受け、両校の統合は新設統合と決定しました。これから統合に向け、校名等を決めていきます。また、PTAの統合、通学、学童等についても検討していくことになります。



絆を深める第一歩はあいさつから

9月5日(土)から19日(土)まで福祉部会があいさつを呼びかける横断幕、のぼり旗を設置します。お互い元気よくあいさつしていきましょう。子どもたちにも声かけをしましょう。

市がコミセン建設候補地を視察

コミセン建設についてこれまでは市のまちづくり課といろいろとやり取りしてきましたが、7月31日(金)、建設候補地の視察にまちづくり課だけでなく、住宅建築課、土木課などからも担当の方が来られて、基本設計のための情報を得ようという質問されました。

建設のための今年度中の予算計上の確約はまだもらえていません。しかし、今回の視察で建設に向けた市の本気度が感じられました。コミセン建設は確実に前へ進んでいます。



代表区長や自治協会長が市の質問に答える

芳田地区防災計画作成委員会より

7月17日(金)、第2回芳田地区防災計画作成委員会を開催しました。最初にアドバイザーとして委員会に参加していただいている兵庫県立大学の澤田雅浩先生から計画作成に当たって留意すべきことについて助言をしていただきました。そして、その後、町ごとに町内で想定される災害、その対処について話し合いました。



アドバイザーの澤田先生から助言



各町の話し合い

災害に対して、まずは町単位で対応することが求められます。しかし、町ごとの防災計画はすでにありますが、それが十分に機能していない実態があります。ですから、今一度、町の防災計画を再確認し、災害にどう対応するかを町内で意思統一していくことから始めることにしました。そして、その上で、町単位ですべきことと芳田地区全体ですべきことを整理して、町ではできない地区全体で対応すべきことを芳田地区防災計画としてまとめていくことにしました。

なお、この芳田地区防災計画は今年度中に作成する予定でしたが、芳田地区にとって本当に役立つものにするためには急がず慎重に検討しようと考えました。そんなわけで、今年度中の作成はあきらめ、来年度の完成をめざします。

芳田で米作りを

人口が減少し、農業従事者が高齢化している中で農地の維持・管理はこれからの芳田地区の大きな課題です。そのような中、芳田で米作りをしようとする20代、30代の若者が何人か現れてきました。

岡崎町の谷川晃平さんが4年前から本格的に米作りを始められています。谷川さんは少しずつ作付面積を広げ、今では16町の田んぼで米作りをされています。

明楽寺町の脇坂啓介さんは3年前から米作りを始められました。脇坂さんはいつも眺めていた明楽寺町の農地が荒れていくのを何とかしたい、自分の手で守りたいという思いが強くなって、会社員を辞めて農業一本でいくことを決心されました。今年は5町を作付けされたそうですが、将来的には8～12町に増やすことをめざされています。

森川元良さんと匿名希望のお二人も共同で3年前から米作りを始められました。今は2町ですが、森川さんらも、今後、作付面積をさらに増やしていこうと考えられています。そして、将来的には、農業がきちんと仕事として成り立っていくよう会社組織にしていくという構想をお持ちです。

さらに、もう一人、昨年からコメ作りを始めた若者がいます。くわしく紹介したいのですが、この方も匿名を希望されています。

芳田で米作りをしようとする若者が現れたこと、それは後継者がいなくて田んぼをどうしようかと悩まれている方にとって朗報です。芳田の未来に光が差し込んできたように思えます。若者の挑戦、みんなで応援していきましょう。



谷川晃平さん



脇坂啓介さん



森川元良さん

芳田のみなさんにピザ窯をお貸しします

産業・観光部会が落方町の交流農園に作ったピザ窯を芳田のみなさんにも貸し出すことにしました。

ピザ窯は火力が強いので、ピザがおいしく焼きあがります。ご家族で、友だち同士でご活用ください。

料 金：3,000円
申し込み先：事務局(☎27-0066)



ほうた自然学校活動報告

7月25日(土)、出会町の木谷山キャンプ場でほうた自然学校里山Dayキャンプを開催しました。当日は子どもたち32人が集まり、自分たちでカレーを作って食べ、そうめん流しをして、夜にはキャンプファイヤー。盛りだくさんのメニューに子どもたちは大満足でした。



そうめん流しを楽しむ



全員集合



火を囲んで

芳田地区9月の予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	火		16	水	
2	水		17	木	
3	木		18	金	まちづくり計画作成委員会 19:00～
4	金		19	土	野間川公園清掃(自治協) 8:00～
5	土	あいさつ運動(19日まで)	20	日	
6	日		21	月	
7	月		22	火	
8	火	自治協フェスタ実行委員会 19:00～	23	水	
9	水		24	木	区長会 19:00～ 自治協角尾山の森保全プロジェクト委員会 19:00～
10	木		25	金	自治協役員会 19:00～
11	金		26	土	
12	土	芳田地区敬老会 11:00～ ほうた自然学校 Day キャンプ	27	日	
13	日	消防団分団演習 8:50～ 交流農園ワークショップ 9:00～	28	月	
14	月		29	火	
15	火		30	水	

